

令和元年度 加茂地域タウンミーティング

加茂地区の課題「これからの地域づくりのために残したい団体」

提言者;加茂地区連合自治会長

私共の加茂地区は、西条市の総面積の7分の1を占めており、水の都西条の水源地の一つになっている。地区内住民は所有している森林や農地で農林業をしながら、水源地の貯水能力を高くする保全活動に努めてきました。

しかし、加茂地区は昭和31年に西条市と合併した時の人口は2,489人もいましたが、その後、地区内の鉱山の閉山や農林業の衰退に加え、近年の猿や猪の被害等で、若者を中心とした住民が地区外へ流出して、令和元年7月末日現在では120名迄減少した上に、75歳以上の住民が半分近くになる超高齢地区になってしまいました。

このようになった加茂地区で、高齢者が安心して楽しく生活できる様にと活動している住民組織の団体が20の自治会を除いて現在12団体ありますが、その団体の代表者と後継者の副会長の年齢を調査し、下記の表にしました。

代表者氏名	年齢	住居	団体名	後継者 (副会長・副部長等)
	80代	河ヶ平上	①加茂地区連合自治会 ②加茂地区自主防災会 ③加茂地区老人会 ④加茂地区人権・同和推進者の会 ⑤加茂地区防災士連絡協議会	83歳 男性 75歳 男性 76歳 男性
	70代	河ヶ平上	⑥社会福祉協議会加茂支部 ⑦加茂地区民生児童委員会	80歳 男性 75歳 男性
	60代	河ヶ平上	⑧西条市消防団加茂分団 ⑨西条市交通安全協会加茂支部	62歳 男性 77歳 男性
	60代	河ヶ平上	⑩加茂地区連合自治会女性部	64歳 女性
	70代	河ヶ平上	⑪西条防犯協会加茂支部	76歳 男性
	40代	中之池	⑫加茂地区青少年健全育成協議会	67歳 男性

以上の12団体が、加茂地区内住民の生活支援活動等を現在しておりますが、いずれの団体も後継者難で代表を長期間して高齢化をしております。

今年度役員改選を終えたが、次回改選は3年後の令和4年3月の予定だが、その時には団体代表者で退任する者がおられると思われるが、地区内の現状では、代表候補者不足になると思われるから、今の内に団体数を減少させる為に、活動をしてほしい団体と活動を休止してもよい団体を選別しておこうと考えております。

私共が検討した結果では、地域内で活動を継続してほしい団体は、①加茂地区連合自治会②西条市社会福祉協議会加茂支部③加茂地区民生児童委員会④西条市消防団加茂分団の4団体で、これ以外の団体で残したい団体があれば、加茂地区連合自治会内の部会で活動を続けたら良いと考えるが、このような方針でよいか市の関係部課で助言をお願いします。